



11 往来の楓 東旭川町忠別 525



12 駅前のヤチダモ 西神楽 2 線 24 号



13 神宿るオンコ 西神楽 1 線 31 号



14 越前の杉 神居町豊里

指定保存樹木リスト

- 1 駅通のコクワ**
旭川最古の建造物「忠別太駅通」の側にある
つる性木本のコクワ。キタコブシの木を包む。
- 2 シラカンバ林の北辛夷**
昔、白樺林であった住宅地にあるキタコブシ。
春先にはたくさんの花が咲きほこる。
- 3 初夏の風物詩ノダフジ**
初夏に 2 万房もの花を咲かせるフジ。
厳寒の旭川でこれほど花を咲かせるのは珍しい。
- 4 松平農場のオヒョウ**
明治中期に開拓された松平農場跡に残された
推定樹齢 250 年を超えるオヒョウニレ。
- 5 道路を曲げた楓**
通路を敷設する際、このイタヤカエデを伐採するには
忍びなく、道路を曲げて残されたという。
- 6 小鳥を呼ぶ蝦夷小林檜**
この種類としては貴重な古木。秋に実る直径 1cm
程度の赤い実を小鳥が食べにくるという。
- 7 射的山の雲龍柳**
丘の中腹から水が湧き出ており、
その水が絶えぬように願って植えられたもの。
- 8 三河の赤松**
大正時代に入植した際、三河国(愛知県)から
持参して植えられたアカマツ。
- 9 豊田八幡の春楡**
明治末期の入植者が山一番に大きい
このハルニレに豊穡と発展を願った。
- 10 上南部の姫桜**
上南部の水神様へ行く途中の小高いところにあり
明治末期の入植者が植えたものといわれる。
- 11 往来の楓**
辺りが水田で往来の道沿いにあったため
昔は待ち合わせや涼を求める場所であった。
- 12 駅前のヤチダモ**
千代ヶ岡駅前のヤチダモ等の並木。
かつての神社境内であり、住民の要望で保護された。
- 13 神宿るオンコ** (オンコは方言で、イチイのこと)
かつてこの木を移植しようとしたが、重機や車が
動かなくなり霊を恐れて諦めたという。
- 14 越前の杉**
大正の初め、越前(福井県)からの入植者が記念に植えた。
北限を越えるこの地での杉は貴重である。



指定保存樹木とは

旭川市内にある貴重な巨老木を
「生きた文化財」として後世に引き継ぐために
保存樹木として指定しています。

旭川市を緑にする会

「旭川市を緑にする会」は、地域住民組織
(各地区市民委員会)、各種緑化団体、経済界、
報道関係及び関係官公庁の代表者並びに
会の趣旨に賛同される個人で構成され、
市民の皆様に参加頂きながら、
緑化事業を実施しています。

旭川市を緑にする会

事務局：旭川市土木部公園みどり課内

〒070-8525 旭川市 6 条通 10 丁目 旭川市第三庁舎 tel.0166-25-9705

2020.3



5 道路を曲げた楓 永山町 5 丁目



6 小鳥を呼ぶ蝦夷小林檜 永山町 16 丁目

7 射的山の雲龍柳 永山町 16 丁目

8 三河の赤松 東旭川町桜岡 239



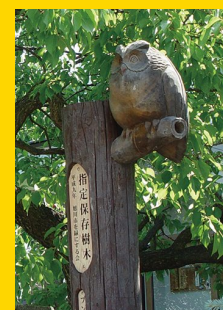
9 豊田八幡の春楡 東旭川町豊田



10 上南部の姫桜 東旭川町瑞穂

指定保存樹木マップ

Asahikawa, Hokkaido



指定標柱

指定保存樹木には、
周知活動の一環として
左のような標柱や標板を
設置しています。